

下田小だより

令和2年10月1日号 No38
久留米市立下田小学校
校長 檜橋 関子

☆☆☆ 学校教育目標「よく学び、なかよく、やりぬく子どもの育成」 スローガン「つくる！」☆☆☆

～ 下田小学校最後の運動会 みんなの絆が深まりました～

令和2年度下田小学校の最後の運動会を9月26日（土）開催することができました。午前中は曇り空で保護者テントがなくてもすごしやすい気候でよかったと思います。最後ということで、来賓や地域の皆様にもたくさん参観していただきました。35名という参加児童の数とは思えないくらい元気いっぴいの声が、運動場に響き渡りました。



PTA 役員の皆様には、早朝より集まっていたいただき、コロナウィルス感染対策の受付を行っていただきました。お世話かけました。おかげさまで混乱することなく入場ができました。また、皆さんで片付けに協力していただき、素早く終えることができました。ありがとうございました。

子ども達は「最後まで絆を深め思い出に残る運動会にしよう」というスローガンのもと、演技に応援に、上級生は係にと動き回っていました。昨年できなかった表現の「アンコール」にも応え、全校児童、職員、保護者などみんなで踊りながら一体感を感じたものです。赤組団長吉島あきさん、白組団長古賀かりんさんを中心に赤も白も精一杯頑張りました。こうやって下田小学校で過ごすのも残り半年となりました。この運動会の頑張りを力にかえ、一日一日を大切にすごしていきたいと思います。

地域の皆様、保護者の皆様、今後とも応援よろしくお願ひいたします。



【1, 2年生も協力して大玉を運んでがんばりました】

【密を避け、走はセパレートコースにしました】



【地域や祖父母の皆さんとのお宮参り、親子で走った家族のきずな…みんなの絆が深まりました】



【団体競技は密を避けて楽しめるものを運営委員会のみんなで内容を考えてくれました】



紅白全員リレーは、最後まで接戦でした。優勝を決めたのもこのリレーでした。ゴールテープをどちらが切るかで勝敗が決まるという、はらはらの展開でした。地域競技、親子競技も得点にしたことで、全体の勝敗が分からなくなり、運動会が盛り上がったと思います。



【1, 2, 3 年生の表現RPGは笑顔いっぱい踊る姿がとてもかわいらしかったです】



【4, 5, 6 年生のよさこいは今年もかっこいい！の一言でした。手作り法被も踊りに花をそえました】



赤も白も心をつにした応援合戦でした。「下田大賞」の赤組も「団結賞」の白組も僅差でした。今年
はプロセス点として、日頃の日常生活も点数に入れていきます。提出物の出していない人に「マイナス10点」
と告げたところ、翌日に提出していました。気持ちがあれば忘れ物もしないということがよく分かりま
した。運動会でできたことは、日頃もできるということです。残り半年、「あたりまえのことをあたり
まえ以上に行っていく」という心で学校生活を送ってほしいと思います。

～ 9月のスローメディアウィークの結果～

9月は台風による臨時休校もあり、取組が難しかったと思います。しかし、自分で意識
してゲーム時間を0にしたり、読書の目標を増やしたりと頑張っている人もいました。ス
ローメディアは家族の協力が必要です。スローメディアウィークの5日間はテレビ、ゲー
ム時間を制限して親子読書をするなど一緒に楽しんでみてください。1, 2, 3年生はすぐ
に全員が提出されます。高学年も声かけと保護者の感想の記入をよろしくお願ひします。

《9月のスローメディア大賞》

1年 松延 りな さん 3年 松崎 ももか さん 5年 江頭 かりん さん

運動会が終わり次は学びの秋です。城島小学校への交流授業も始まります。「家庭学習
をきちんとする。挨拶を大きな声でできる。忘れ物をしない。」など基本的な生活習慣
はどの学校でも身につけておくことです。「さすが下田っ子」と言われるように頑張って
いきましょう。